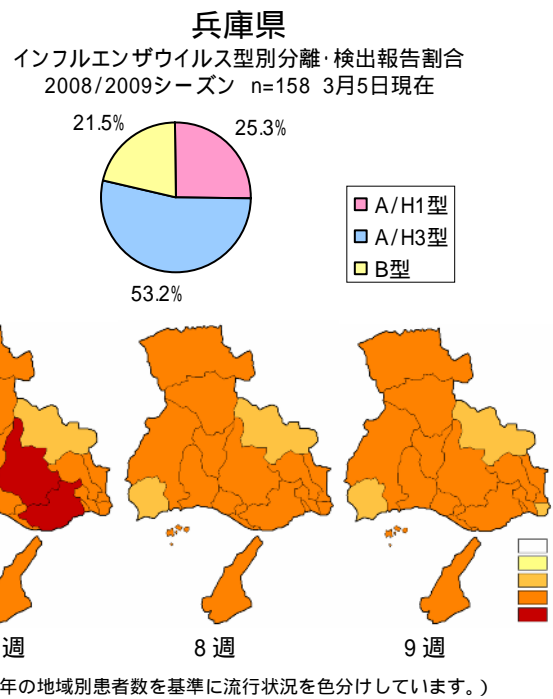
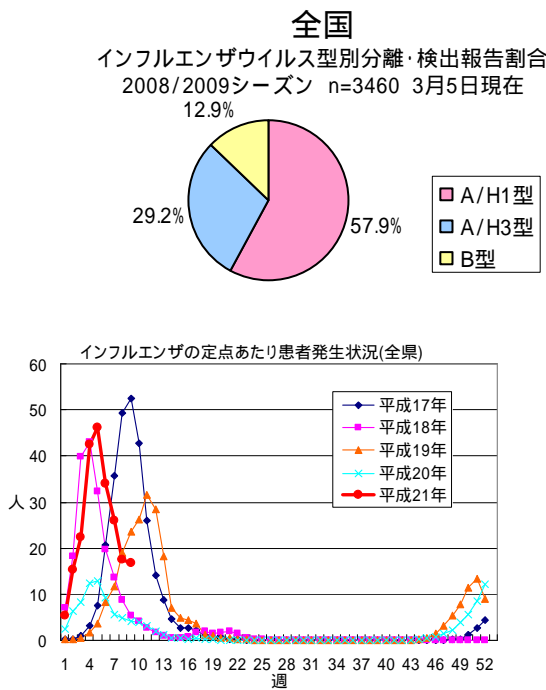


全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

### インフルエンザ情報

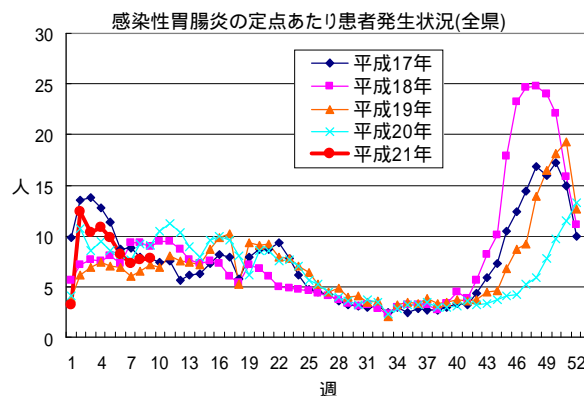
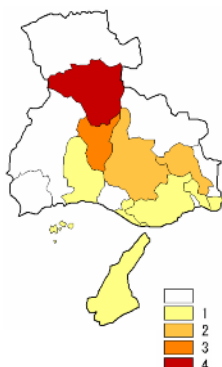
定点あたりの患者数は先週からわずかに減少し **16.75 人** (先週 17.38 人) となりました。流行の峠は越したようですが、診療現場での検査では B 型が増加しているとの情報もあります。患者数が増加に転じる場合もありますので注意が必要です。県内の学級閉鎖等の状況は、第 8 週の集計で 124 施設 (第 7 週 183 施設) 欠席者数 1,325 人 (同 2,375 人) と前週から減少しています。2 月 26 日現在、インフルエンザウイルスの検出は、全国では A/H1 (A ソ連) 型 2,003 件、A/H3 (A 香港) 型 1,012 件、B 型 445 件となっていて、A/H1 (A ソ連) 型の検出数が半数以上を占めています。県内では A/H1 (A ソ連) 型 40 件、A/H3 (A 香港) 型 84 件、B 型 34 件が検出されていて、依然として A/H3 (A 香港) 型の検出が最も多くなっています。



### 定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

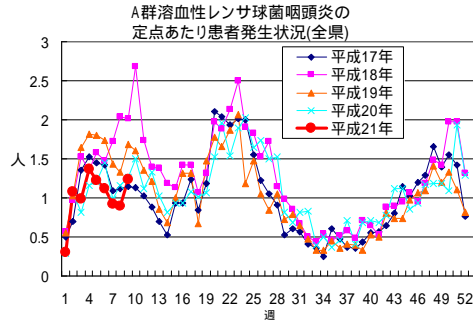
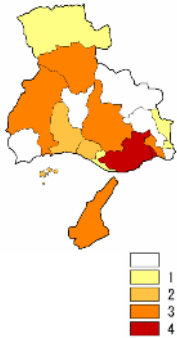
#### 感染性胃腸炎

患者数は今週増加しました。例年並の患者数となっています。病原体は、冬期はノロウイルスであることが多いと考えられますが、春に向かってロタウイルスも増加するといわれています。



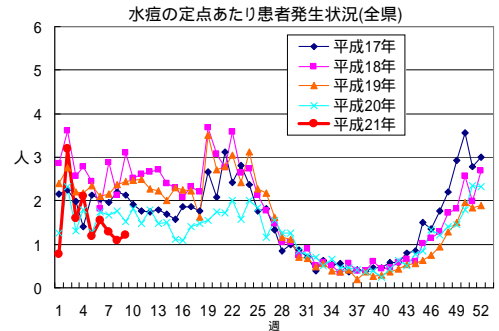
## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

今週、患者数が増加しました。冬期に流行がみられ、学童期の小児に多い感染症です。神戸市管内での報告数が多くなっています。



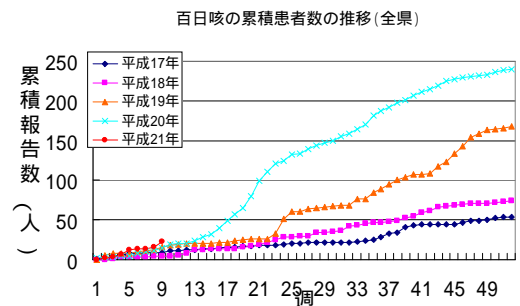
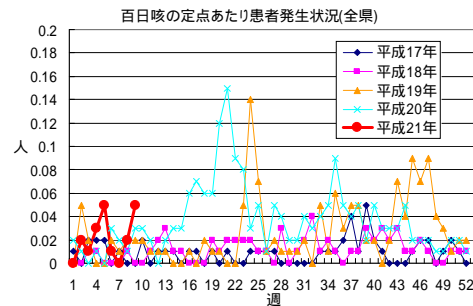
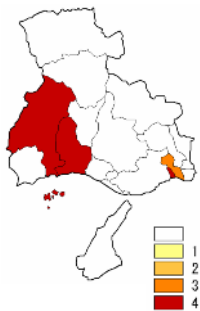
## 水痘

今週は患者数が増加しました。例年より患者数が少なくなっていますが、例年冬期から6月頃まで流行がみられます。



## 百日咳

今週、7人の報告がありました。累積報告数は過去5年間の同時期と比較して多くなっています。地域別にみると、姫路市、芦屋、龍野保健所管内での報告数が多くなっています。



## 定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	インフルエンザ	16.75	17.38	- 0.63	6位	流行性角結膜炎	0.31	0.43	- 0.12
2位	感染性胃腸炎	7.81	7.67	+ 0.14	7位	流行性耳下腺炎	0.21	0.30	- 0.09
3位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.24	0.90	+ 0.34	8位	咽頭結膜熱	0.19	0.17	+ 0.02
4位	水痘	1.20	1.08	+ 0.12	9位	マイコプラズマ肺炎	0.10	0.00	+ 0.10
5位	突発性発しん	0.53	0.45	+ 0.08	10位	RSウイルス感染症	0.09	0.13	- 0.04

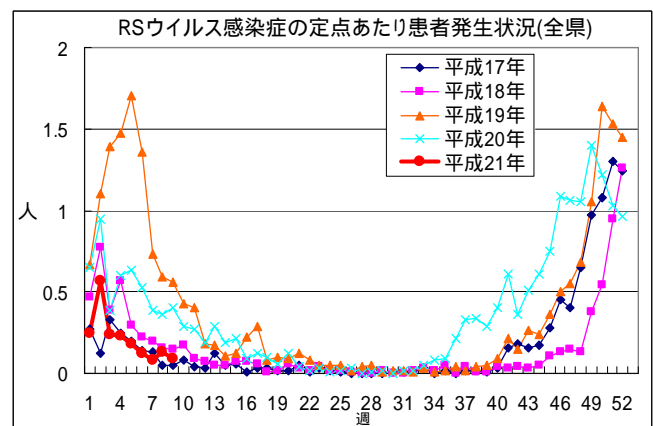
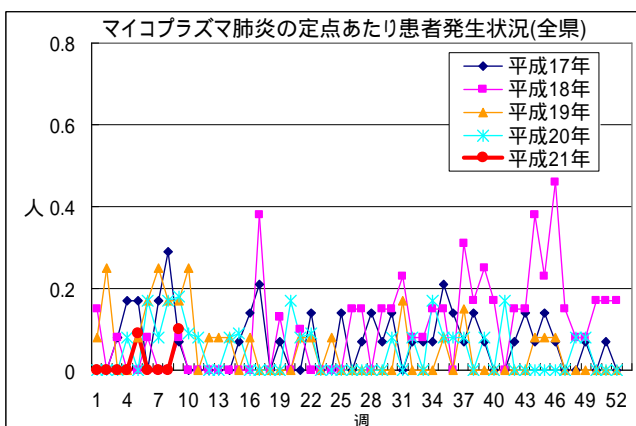
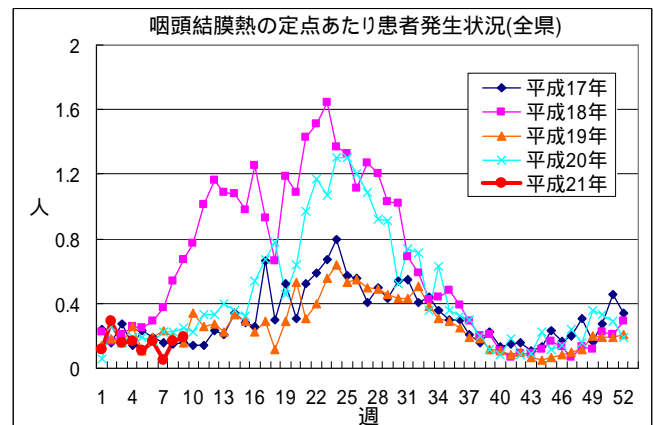
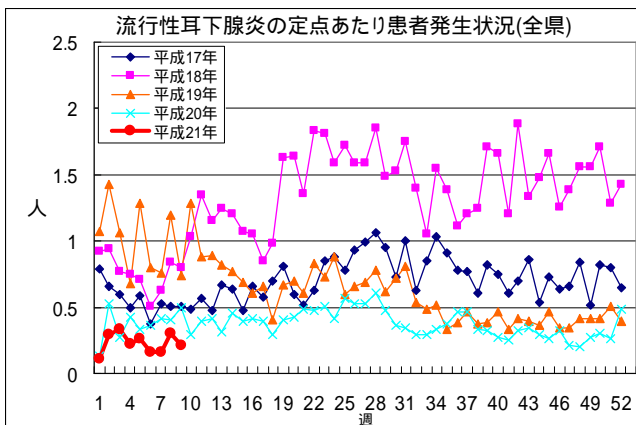
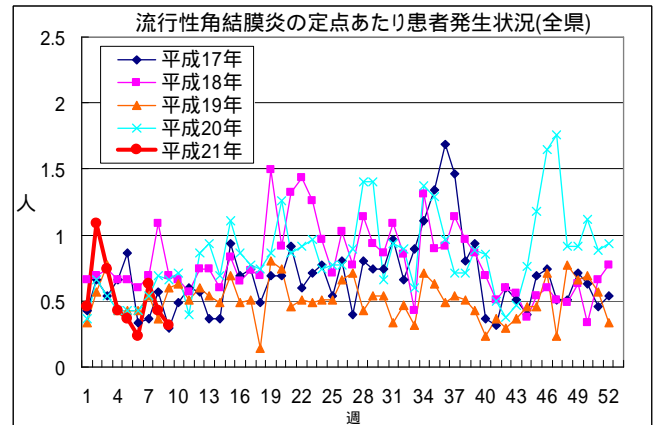
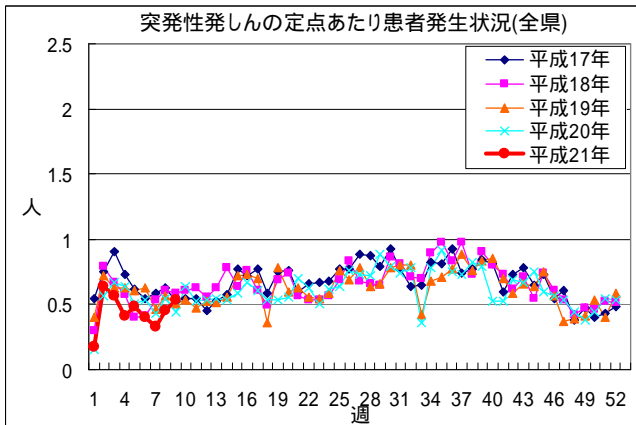
## 全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 25名（神戸市17名、尼崎市2名、姫路市1名、西宮市2名、明石保健所管内1名、龍野保健所管内1名、赤穂保健所管内1名、）
3類感染症	報告はありません。
4類感染症	報告はありません。
5類感染症	アメーバ赤痢 1名（姫路市） 後天性免疫不全症候群 1名
追加報告	結核 5名（宝塚保健所管内2名；第7週,第8週、龍野保健所管内1名；第8週 和田山保健所管内2名；第7週,第8週） 梅毒 1名（姫路市；第8週/無症候）

## 検査情報（兵庫県立健康環境科学研究所センター）

尼崎市管内の医療機関を受診した**感染性胃腸炎患者1名**（2歳）から**ノロウイルスG** が、**RSウイルス感染症患者2名**（0歳）から**RSウイルス**が、**1名**（1歳）から**RSウイルスとアデノウイルス1型**が分離されました。また、**肺炎患者1名**（0歳）からも**RSウイルス**が分離されています。**熱性痙攣患者1名**（1歳）および、**肝炎患者1名**（0歳）から、**ヒトヘルペスウイルス6型**が分離されました。その他、**気管支炎患者1名**（0歳）から**ヒトメタニューモウイルス**が分離されています。

## 目で見る動向（県内）



この週報は兵庫県立健康環境科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。